

## 消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 14件  
(うちカセットコンロ1件、ガス栓(都市ガス用)1件、  
石油ストーブ(密閉式)1件、石油温風暖房機(開放式)2件、  
石油ストーブ(開放式)4件、  
屋外式(RF式)ガス瞬間湯沸器(LPガス用)1件、  
屋外式(RF式)ガス給湯器(LPガス用)1件、  
ガスコンロ(LPガス用)1件、石油ストーブ(半密閉式)1件、  
石油給湯機付ふろがま1件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因が疑われる事故 6件  
(うち電気ストーブ(カーボンヒーター)1件、介護用リフト1件、  
ノートパソコン1件、調光器1件、電気冷蔵庫1件、  
バッテリーパック(ノートパソコン用)1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因か否かが特定できていない事故 21件  
(うち自転車用空気入れ1件、食器洗い乾燥機1件、空気圧縮機2件、  
電気洗濯機2件、電気冷蔵庫1件、水槽用サーモスタット付ヒーター1件、  
水槽用照明器具1件、ウォーキングマシン1件、エアコン1件、  
電気掃除機1件、エアコン(室外機)1件、電気ストーブ2件、  
蓄熱式電気暖房器1件、電気毛布2件、食器洗い乾燥機(ビルトイン式)1件、  
照明器具(天井埋込式)1件、テレビゲーム機1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者  
委員会合同会議(※)において、審議を予定している案件  
該当案件無し

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者委員会消費者安全専門調査会製品事故情報の公表等に関する調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

## 5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません（管理番号A201100751を除く。）。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

## 6. 特記事項

### (1) 株式会社コロナが製造した石油温風暖房機（開放式）及び石油ストーブ（開放式）について（管理番号A201100748及び管理番号A201100749）

#### ① 事故事象について

株式会社コロナが製造した石油温風暖房機（開放式）及び石油ストーブ（開放式）において、建物を1棟全焼する火災及び建物を1棟全焼し2名が死亡する火災が発生しました。事故の原因は、現在、調査中です。

#### ② 当該製品のリコールについて

当該製品を含む平成12年以前に製造された石油ストーブ及び石油温風暖房機（石油ファンヒーター）（下記③）に付属するカートリッジタンク（よごれま栓タンク）については、長期間の使用による給油口の変形などの要因により、給油口がロックされたと使用者が誤認する「半ロック状態」になる事象が発生することが確認されています。石油ストーブ等の給油作業時に、給油口ふたのロック確認を行わなかった場合、給油タンクの給油口が「半ロック状態」で維持されていたことで、ストーブ等に戻す際にふたが開き、灯油がこぼれて火災になる可能性があります。同社は、平成20年9月17日にプレスリリース、翌18日に社告を実施し、石油ストーブ等に付属するカートリッジタンク（よごれま栓タンク）使用時の注意喚起をするとともに、販売店の店頭及び消費者へのアフターサービス訪問時におけるチラシ配布、テレビCM等により、平成12年以前に製造された石油ストーブ等の給油タンクについて、無償点検・修理を呼び掛けています。さらに、平成23年には、これまでの対策に加え、2月から灯油販売所への店頭チラシの配布、製品購入時におけるチラシの同梱を開始しました。

#### ③ 対象製品等：対象製品名、機種・型式、製造期間、製造台数

- (i) 対象製品名：コロナ石油ストーブ等に付属のカートリッジタンク（よごれま栓タンク）
- (ii) 機種・型式：平成12年以前に製造されたコロナ石油ストーブ等で、下表に示す型式に該当するもの
- (iii) 製造期間：昭和62年（1987年）～平成12年（2000年）

石油ストーブ(反射型)

製造年(西暦)	型 式			
1987	SX-1800DX	SX-2200DX		
1988	SX-1800	SX-2200	SX-1800DXA	SX-2200DXA
1989	SX-1810	SX-2210	SX-3000	
1990	SX-1820	SX-2220	SX-3020	
1991	SX-1840	SX-2240	SX-3040	
1992	SX-1850	SX-2250	SX-2250X	SX-3050
1993	SX-1860	SX-2260	SX-3060	
1994	SX-1870	SX-2270	SX-3060	
1995	SX-1880Y	SX-2280Y	SX-3080Y	
1996	SX-1800Y	SX-2200Y	SX-3080Y	NX-22Y
	RX-D18Y			
1997	SX-B21Y	SX-B26Y	SX-B35Y	SX-B27WY
	NX-26Y	RX-B21Y	RX-B26Y	
1998	SX-C210Y	SX-C260Y	NX-26Y	
1999	SX-D27WY			
2000	SX-E210Y	SX-E260Y	SX-E21Y	SX-E26Y
	SX-B35YA	SX-D27WYA	NX-26YA	KM-D27WY

石油ファンヒーター

製造年(西暦)	型 式			
1993	FH-3360AYL			
1994	FH-2570Y	FH-3270Y	FH-3370AYL	GT-2570Y
	GT-3270Y	FK-F250	FK-F320	KH-A25Y
	KH-A32Y	KH-3207Y		
1995	FH-2580Y	FH-3280Y	FH-5580Y	FH-2580AY
	FH-3380AY	NH-2580Y	NH-3280Y	GT-2580Y
	GT-3280Y	KH-B25Y	KH-B32Y	FK-G250
	FK-G320	AH-3280Y		
1996	FH-A30Y	FH-A37Y	FH-A47Y	FH-A60Y
	FH-A30AY	FH-A37AY	NH-A30Y	NH-A37Y
	GT-A30Y	GT-A37Y	GT-A30YJ	KH-A30WS
	KH-A37WS	KH-C30Y	KH-C37Y	FK-H30
	FK-H37			
1997	FH-B30AY	FH-B37AY	FH-B30BY	FH-B40BY
	FH-B50BY	FH-B62Y	NH-B30BY	NH-B40BY
	GT-B30BY	GT-B40BY	KH-B30WS	KH-B40WS
	KH-D30BY	KH-D40BY	FK-J30	FK-J40
1998	FH-C320BY	FH-C430BY	FH-C530BY	GT-C30Y
	GT-C32BY	GT-C53BY	FK-K32	FK-K53
	KCF-A300			
1999	FH-D320BY	FH-D430BY	FH-D530BY	FH-MD30Y
	GT-D30Y	GT-D32BY	GT-D43BY	GT-D53BY
	GT-EG30Y	GT-KS30Y	FK-L30	FK-L32
	FK-L43	FK-L53		
2000	FH-E62Y	FH-EX32BY	FH-EX43BY	FH-EX53BY
	FH-ES32BY	GT-E30Y	KM-30Y	KS-E30Y
	FK-M30	FK-M32	FK-M43	FK-M53
	FJ-V30Y			

(iv) 製造台数 : 石油ストーブ 2, 090, 000台  
石油ファンヒーター 4, 270, 000台  
計 6, 360, 000台

(v) 改修率 : 1. 5% (平成23年11月30日現在)

#### ④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検・修理を受けていない方は、下記問合せ先に速やかに御連絡ください。

また、事業者による点検・修理を受けられるまでの間は、次図に従って、給油口ふたが確実にロックしていることを確認してください。



当該製品に限らず、石油ストーブ等に給油する際は、石油ストーブ等を必ず消火した上で、給油タンクのふたを確実に閉め、ふたが閉まっていることを確認し、石油ストーブ等に戻すよう、正しい給油方法に従って安全に給油を行ってください。

(株式会社コロナの問合せ先)

電話番号：0120-623-238

受付時間：9時～17時（土・日・祝日・年末年始を除く。）

ホームページ：<http://www.corona.co.jp/report/oshirase.html>

<p><b>警告</b> <b>給油時消火</b></p> <p>●給油は、必ず消火し、火が消えたことを確かめてからおこなってください。火災のおそれがあります。</p> 	<p><b>危険</b> <b>ガソリン厳禁</b></p> <p>必ず灯油をご使用ください</p> <p>●ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災の原因になります。</p>
<p><b>警告</b> <b>油もれ危険</b></p> <p>●給油後、油タンクの給油口を確実にロックし、開かないことを確認してください。</p> <p>●給油後は、給油口を下にして油もれないことを確認してからストーブにセットしてください。</p> <div data-bbox="207 1299 606 1612"><p>①確実にロック</p><p>「パチン」と音が<b>強く押す</b>するまで強く押す</p></div> <div data-bbox="638 1299 957 1612"><p>②ロックの確認</p><p><b>持ち上げて確認</b></p><p>給油口をしめたあと、先端を指で持ち上げ、開かないことを確認してください。</p></div> <div data-bbox="989 1299 1404 1612"><p>③油もれの確認</p></div>	
 <p>【製造年の表示位置】</p> <p>△△年製</p>	<p>【対象製品の製造年】</p> <p>2000年製 <b>00年製</b></p> <p>↑</p> <p>1996年製 <b>96年製</b>※ 及び <b>製造年表示のないもの</b></p> <p>※ファンヒーターについては94年製</p>

#### ⑤独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）の対応

株式会社コロナ以外の事業者が製造・輸入・販売したガス・石油ストーブのリコール未対策品についても火災事故が発生しているため、独立行政法人製品評価技術基盤

機構（NITE）においては、平成23年2月18日より事故防止のための注意喚起チラシ「ガス・石油ストーブのリコール製品をお持ちではありませんか？」等をホームページに掲載し、消費者に対して、速やかに事業者と連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

（独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）による注意喚起）

ホームページ：

[http://www.nite.go.jp/jiko/leaflet/data/recall\\_stove\\_110218.pdf](http://www.nite.go.jp/jiko/leaflet/data/recall_stove_110218.pdf)

[http://www.nite.go.jp/jiko/chirashi/data/pdf/57\\_recall-1.pdf](http://www.nite.go.jp/jiko/chirashi/data/pdf/57_recall-1.pdf)

[http://www.nite.go.jp/jiko/leaflet/data/winter\\_2011.pdf](http://www.nite.go.jp/jiko/leaflet/data/winter_2011.pdf)

(2) 東陶ユプロ株式会社（現 TOTO株式会社）が製造した屋外式（RF式）ガス瞬間湯沸器（LPガス用）について（管理番号A201100753）

①事件事象について

東陶ユプロ株式会社（現 TOTO株式会社）が製造した屋外式（RF式）ガス瞬間湯沸器（LPガス用）において、当該製品を使用中、当該製品上部にある軒下を焼損する火災が発生しました。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコールについて

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）については、当該製品背面部が過熱し、出火に至る火災が発生していることから、平成9年6月12日にホームページへの掲載、新聞社告を実施し、無償で点検・修理を実施しています。

③対象製品等：製品名、型式及び該当製造年月

製品名	型式	該当製造年月
カスタムμ16 CUSTOM μ16	(屋外壁掛け用) RGH16WCHNB RGH16WCVNB	1988年12月 ～ 1989年3月 [88.12-×××××× ～ 89.03-××××××]
トリコン24 TRICON 24 TRICON AUTO	(屋外壁掛け及びPS用) RGH24○BVB RGH24○BDB RGH24○BSB (屋内壁掛け用) RGH24FBEB RGH24FBDB RGH24FBSB (屋外据置型用) RGH24GBVB	1989年6月 ～ 1991年1月 [89.06-×××××× ～ 91.01-××××××]

※トリコン24の型式名において、○の部分は、S、J、M、H、U、L、Aのアルファベットがつづきますが、全て該当製品です。

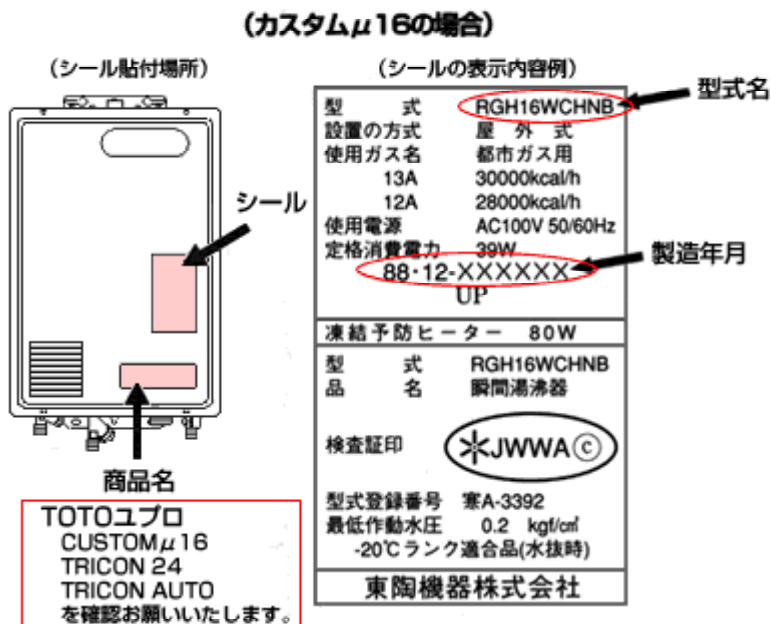
※該当製造年月以降の製品につきましては、仕様が異なりますので、対象外になり

ます。

改修対象台数 25,681台  
改修率 95.5% (平成24年1月5日現在)

#### 対象製品の確認方法

型式名及び製造年月は器具本体前面のシールに表示されています。



#### ④消費者への注意喚起

上記リコール対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償点検・修理を受けていない方は、直ちに使用を中止し、下記問い合わせ先に速やかに御連絡ください。

(TOTO株式会社の問い合わせ先)

電 話 番 号 : 0 1 2 0 - 4 4 4 - 3 0 9

受 付 時 間 : 9 時 ~ 1 7 時 (土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く。)

ホ ー ム ペ ー ジ : [http://www.toto.co.jp/News/yupro/gus\\_1997.htm](http://www.toto.co.jp/News/yupro/gus_1997.htm)

#### (3) 燦坤日本電器株式会社が輸入した電気ストーブ (カーボンヒーター) について (管理番号A201100751)

##### ① 事故事象について

燦坤日本電器株式会社が輸入した電気ストーブ (カーボンヒーター) において、当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損しました。当該事故の原因は、当該製品の強弱切り替えスイッチに使用されているダイオードの部品不良により、異常発熱し、火災に至ったものと考えられます。

##### ② 再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種 (下記③) について、事故の再発防止を図るため、平成23年2月10日にホームページへ情報を掲載し、平成23年2月15日以降、対象製品について回収を行い、代替品への無償交換又は返金対応を実施しています。



③対象製品等：製品名、機種、表示製造年、回収対象台数

製品名	機種	表示製造年	回収対象台数
電気ストーブ (カーボンヒーター) ブランド名： EUPA (ユーパ)	UHC-3T (色：ベージュ)	08年製 又は 09年製	16,269
	UHC-9T (色：ブルー)	07年製	10,303
	TSK-5328CT (2007年製)	07年製	1,760
合 計			28,332

回収率

6.0% (平成23年10月31日現在)

対象製品の確認方法



【左】UHC-3T (色：ベージュ)

【中】UHC-9T (色：ブルー)

【右】TSK-5328CT

(確認方法)

当該製品の裏面の型番を確認してください。

当該事業者は平成20年4月21日から下記の製品についてリコール対策を実施し、代替品としてUHC-3Tとの交換を行っています。これらの製品及び既に代替品として交換したUHC-3Tについても代替品への無償交換又は返金対応を実施しています。

(カーボンヒーター)

TSK-5328CT (2005年製、2006年製)

TSK-5328CRI (2005年製、2006年製)

TSK-5328CRI (2005年製、2006年製)

TSK-5328CRI (BW) (2005年製) ※販売元：株式会社バルス

(ハロゲンヒーター)

FT-900T (2006年製、2007年製) ※販売元：株式会社フィフティ

④消費者への注意喚起

当該製品をお持ちの方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先に御連絡ください。

(燦坤日本電器株式会社 電気ストーブ (カーボンヒーター) 回収交換ダイヤル)

電話番号：0120-600-527

受付時間：9時～17時 (土・日・祝日、年末年始を除く。)

ホームページ：[http://www.tsannkuen.jp/tkj/jsp/tkj\\_web/TKJMain.jsp?id=2](http://www.tsannkuen.jp/tkj/jsp/tkj_web/TKJMain.jsp?id=2)

⑤独立行政法人製品評価技術基盤機構 (NITE) の対応

燦坤日本電器株式会社以外の事業者が製造・輸入・販売した電気ストーブ (カーボンヒーター) のリコール未対策品についても火災事故が発生しているため、独立行政法人製品評価技術基盤機構 (NITE) においては、平成23年2月25日より事故防止のための注意喚起チラシ「電気ストーブのリコール製品をお持ちではありませんか？」をホームページに掲載し、消費者に対して、速やかに事業者に連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

(独立行政法人製品評価技術基盤機構 (NITE) による注意喚起)

ホームページ：

[http://www.nite.go.jp/jiko/leaflet/data/recall\\_denki\\_110225.pdf](http://www.nite.go.jp/jiko/leaflet/data/recall_denki_110225.pdf)

(4) 日本サムスン株式会社が輸入した電気洗濯機について (管理番号A201100761)

①事象について

日本サムスン株式会社が輸入した電気洗濯機において、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生しました。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコールについて

同社は、対象機種 (下記③) について、コンデンサーの劣化により、コンデンサーの絶縁耐力性が低下し、内部温度が上昇することによって、発煙に至る火災が発生したことから、平成19年10月15日、ホームページへの掲載により使用者に周知し、対象製品について無償で点検・修理を実施しています。



③対象製品等：対象機種、製造期間、対象台数

製品名	型式	製造期間	改修対象台数
全自動洗濯機	SW-50A1S	平成12年10月 ～ 平成14年9月	53, 568
合計			53, 568

改修率 40.3% (平成23年12月31日現在)

対象製品の確認方法：



④消費者への注意喚起

上記リコール対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検・修理を受けていない方は、直ちに使用を中止し、下記問合せ先に速やかに御連絡ください。

(日本サムスン株式会社の問合せ先)

電話番号：0120-327-527

受付時間：9時～17時(土・日・祝日を除く。)

ホームページ：[http://japan.samsung.com/news/newsRead.do?news\\_seq=448&page=1&news\\_group=importantnoticeaboutproducts&rdoPeriod=ALL&from\\_dt=&to\\_dt=&news\\_type=&news\\_ctgry=&search\\_keyword=](http://japan.samsung.com/news/newsRead.do?news_seq=448&page=1&news_group=importantnoticeaboutproducts&rdoPeriod=ALL&from_dt=&to_dt=&news_type=&news_ctgry=&search_keyword=)

(本発表資料の問合せ先)

消費者庁消費者安全課

(製品事故情報担当)

担 当：中嶋、榎本、川船<sup>かわふね</sup>

電 話：03-3507-9204 (直通)

F A X：03-3507-9290

(株式会社コロナが製造した石油温風暖房機(開放式)及び石油ストーブ(開放式)についての発表資料に関する問合せ先)

(東陶ユプロ株式会社(現 TOTO株式会社)が製造した屋外式(RF式)ガス瞬間湯沸器(LPガス用)についての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室

担当：宮下、野中

電 話：03-3501-1707 (直通)

F A X：03-3501-2805

(燦坤日本電器株式会社が輸入した電気ストーブ(カーボンヒーター)についての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室

担当：宮下、長沼

電 話：03-3501-1707 (直通)

F A X：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100745	平成23年12月10日	平成23年12月26日	カセットこんろ	KC-313	株式会社ニチネン (輸入事業者)	火災	店舗内で当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品が焼損した。当該製品から漏洩したガスに引火した可能性を含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	平成23年12月22日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100746	平成23年12月7日	平成23年12月26日	ガス栓(都市ガス用)	G745-12R	光陽産業株式会社	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。ガス機器が接続されていない側の当該製品の口を誤開放したことにより、こんろの火に引火した可能性を含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が事故を認識したのは、平成23年12月15日 平成23年12月16日に経済産業省原子力安全・保安院にて公表済事故 平成23年12月22日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100747	平成23年12月13日	平成23年12月26日	石油ストーブ(密閉式)	FF-65MR8	株式会社コロナ	火災	当該製品を使用中、異音とともに当該製品から出火する火災が発生し、当該製品が焼損した。現在、原因を調査中。	北海道	平成23年12月28日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100748	平成23年9月22日	平成23年12月26日	石油温風暖房機(開放式)	GT-3270Y	株式会社コロナ	火災	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品の給油時の状況を含め、現在、原因を調査中。	静岡県	事業者が事故を認識したのは、平成23年12月13日 平成20年9月17日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 1.5%
A201100749	平成23年11月27日	平成23年12月26日	石油ストーブ(開放式)	SX-2250	株式会社コロナ	火災 死亡2名	建物を全焼、2名が死亡する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品に可燃物が接触し、火災が発生した可能性を含め、現在、原因を調査中。	秋田県	事業者が事故を認識したのは、平成23年12月13日 平成20年9月17日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 1.5%

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100750	平成23年12月9日	平成23年12月26日	石油ストーブ(開放式)	SX-E2911WY	株式会社コロナ	火災 死亡1名	建物を全焼、1名が死亡する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品に可燃物が接触した可能性を含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	
A201100752	平成23年11月25日	平成23年12月26日	石油ストーブ(開放式)	NX-22Y	株式会社コロナ	火災 軽傷1名	当該製品に給油タンクを戻す際、灯油が漏れ、当該製品にかかり出火する火災が発生し、建物が2棟全焼、1名が火傷を負った。当該製品の芯が消火位置まで完全に下がっていなかった可能性及び当該製品の給油時の状況を含め、現在、原因を調査中。	愛知県	事業者が事故を認識したのは、平成23年12月19日 平成23年12月28日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100753	平成23年12月17日	平成23年12月26日	屋外式(RF式)ガス瞬間湯沸器(LPガス用)	RGH24SBVB	TOTO株式会社 [製造:東陶ユプロ株式会社(解散)]	火災	当該製品を使用中、当該製品周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	愛知県	平成9年6月12日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 95.5% 平成23年12月20日に経済産業省原子力安全・保安院にて公表済事故 平成23年12月28日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100754	平成23年12月15日	平成23年12月27日	屋外式(RF式)ガス給湯器(LPガス用)	RUX-1616W-E	リンナイ株式会社	火災	店舗内で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	福岡県	
A201100758	平成23年12月21日	平成23年12月28日	ガスこんろ(LPガス用)	PA-N308WG-1R	株式会社パロマ	火災	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	宮崎県	
A201100767	平成23年12月17日	平成23年12月28日	石油ストーブ(開放式)	SX-E271WY	株式会社コロナ	火災	当該製品のカートリッジタンクに給油し装着する際、灯油が漏れ、当該製品から出火する火災が発生し、建物が全焼した。当該製品の給油時に消火をしていなかった状況及び給油時の状況も含め、現在、原因を調査中。	大阪府	

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100783	平成23年12月22日	平成24年1月4日	石油ストーブ(半密閉式)	SV-V45M	株式会社コロナ	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	北海道	
A201100784	平成23年12月21日	平成24年1月4日	石油温風暖房機(開放式)	FW-373LX	ダイニチ工業株式会社	火災 死亡2名	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、2名が死亡した。当該製品の給油時に運転状態であったこと及びカートリッジタンクから灯油がこぼれ引火した可能性を含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	
A201100785	平成23年12月16日	平成24年1月4日	石油給湯機付ふろがま	HB-61(株式会社サンダイヤブランド)	宝栄工業株式会社 (株式会社サンダイヤブランド)	火災	ブレーカーが作動したため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。現在、原因を調査中。	青森県	製造から25年以上経過した製品

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100751	平成23年12月20日	平成23年12月26日	電気ストーブ(カーボンヒーター)	TSK-5328CT	燦坤日本電器株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。事故原因は、当該製品の強弱切り替えスイッチに使用されているダイオードの部品不良により、異常発熱し、火災に至ったものと考えられる。	静岡県	平成23年2月10日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率 6.0%
A201100755	平成23年12月17日	平成23年12月27日	介護用リフト	BSK-3	大邦機電有限会社	火災	当該製品の充電を行うため、充電プラグと充電器を接続したところ、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品が焼損した。充電プラグの配線の固定が不十分であったため、充電器との接続時に屈曲し、屈曲の繰り返しにより配線が断線・短絡したことから出火した可能性を含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	平成23年12月28日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100756	平成23年12月26日	平成23年12月27日	ノートパソコン	dynabook SS RX1/T8E(PARX1T8ELD)	株式会社東芝 (輸入事業者)	火災 軽傷1名	当該製品のバッテリーが破裂する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損、1名が火傷を負った。現在、原因を調査中。	兵庫県	バッテリーパック(ノートパソコン用)に関する事故(A201100779)と同一
A201100774	平成23年12月25日	平成23年12月28日	調光器	DP-34402(大光電機株式会社ブランド)	トヨスター株式会社 (大光電機株式会社ブランド)	火災	当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	静岡県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100775	平成23年12月21日	平成23年12月28日	電気冷蔵庫	SJ-350JB	シャープ株式会社	火災	異臭がしたため確認すると、当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	東京都	
A201100779	平成23年12月26日	平成24年1月4日	バッテリーパック (ノートパソコン用)	PABAS103	株式会社東芝 (輸入事業者)	火災 軽傷1名	ノートパソコンに装着した当該製品が破裂する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損、1名が火傷を負った。現在、原因を調査中。	兵庫県	ノートパソコンに関する事故 (A201100756) と同一



### 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100757	平成23年11月24日	平成23年12月27日	自転車用空気入れ	重傷1名	当該製品を使用中、ポンプを引いた際、シリンダーの蓋が外れ、そのまま使用したところ、右手を負傷した。現在、原因を調査中。	愛知県	事業者が事故を認識したのは平成23年12月26日
A201100759	平成23年12月20日	平成23年12月28日	食器洗い乾燥機	火災	火災報知器が鳴動したため確認すると、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	北海道	
A201100760	平成23年12月9日	平成23年12月28日	空気圧縮機	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。取扱説明書で禁止している延長コードを介して使用していた状況及び延長コードに他社製の空気圧縮機も接続し、延長コードの定格を超えて使用していた状況も含め、現在、原因を調査中。	愛知県	空気圧縮機に関する事故(A201100780)と同一
A201100761	平成23年12月11日	平成23年12月28日	電気洗濯機	火災	当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	大阪府	事業者名： 日本サムスン株式会社（輸入事業者） 機種・型式：SW-50A1S 当該事故は、製品起因か否かが特定できていないものであるが、対象製品使用者等に向けてリコール内容を周知し、製品回収を着実に促すため事業者名及び機種・型式を公表するもの 平成19年10月15日からリコールを実施（特記事項を参照） 改修率 40.3%
A201100762	平成23年12月16日	平成23年12月28日	電気洗濯機	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	大阪府	
A201100763	平成23年11月18日	平成23年12月28日	電気冷蔵庫	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	長野県	事業者が事故を認識したのは平成23年12月21日

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100764	平成23年12月25日	平成23年12月28日	水槽用サーモスタット付ヒーター	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。水槽内の水量が不足し、空焚きになった可能性を含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A201100765	平成23年12月15日	平成23年12月28日	水槽用照明器具	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	平成23年12月22日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100766	平成23年12月20日	平成23年12月28日	ウォーキングマシン	重傷1名	当該製品を梱包から取り出す際、当該製品のフレーム部で手を挟み、負傷した。当該製品を梱包から取り出し、組み立てる直前に切る結束バンドを梱包から取り出す際に切った可能性を含め、現在、原因を調査中。	長野県	
A201100768	平成23年12月16日	平成23年12月28日	エアコン	火災 軽傷1名	当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品と室外機の接続線が改造されていた状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A201100769	平成23年12月9日	平成23年12月28日	電気掃除機	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	福岡県	
A201100770	平成23年12月26日	平成23年12月28日	エアコン(室外機)	火災	異臭と異音に気がつき確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	福井県	
A201100771	平成23年12月17日	平成23年12月28日	電気ストーブ	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	
A201100772	平成23年12月24日	平成23年12月28日	蓄熱式電気暖房器	火災	火災報知器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品の温風吹き出し口に接触して可燃物(衣類)が置かれていた状況を含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	
A201100773	平成23年12月16日	平成23年12月28日	電気ストーブ	火災 重傷1名	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	大阪府	
A201100776	平成23年12月13日	平成23年12月28日	電気毛布	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	山口県	

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100777	平成23年12月25日	平成23年12月28日	食器洗い乾燥機(ビルトイン式)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	
A201100778	平成23年3月25日	平成23年12月28日	電気毛布	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の電源コード部が半断線した状態で使用していた可能性も含め、現在、原因を調査中。	岩手県	事業者が事故を認識したのは12月27日
A201100780	平成23年12月9日	平成24年1月4日	空気圧縮機	火災	火災が発生し、現場にあった当該製品が焼損した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛知県	空気圧縮機に関する事故(A201100760)と同一
A201100781	平成23年12月16日	平成24年1月4日	照明器具(天井埋込式)	火災	事務所内の当該製品の電源を入れたところ、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。事故前から当該製品が点灯しない不具合が発生していた状況を含め、現在、原因を調査中。	静岡県	平成24年1月6日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100782	平成23年12月14日	平成24年1月4日	テレビゲーム機	火災	プレーカーが作動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛知県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

電気ストーブ（カーボンヒーター）（管理番号：A201100751）



介護用リフト（管理番号：A201100755）



ノートパソコン（管理番号：A201100756）



調光器（管理番号：A201100774）



電気冷蔵庫（管理番号：A201100775）



バッテリーパック（ノートパソコン用）（管理番号：A201100779）

